

○活動方針、事業計画

◆スローガン

「シームレス PTA」

◆活動方針

1. ICT の更なる活用

引き続き ICT 特別委員会を組織し、距離と場所の壁を取り払い、参加のハードルを低くするリモート PTA の更なる充実に加え、問題を感じているリアル参加との距離感をできるだけ縮めていけるようなシームレスコミュニケーションを目指した取り組みを行います。また、情報の受発信に関して、引き続きチャットシステムを利用した連絡網の充実と、それとリンクさせる情報発信に特化したホームページへのリニューアルにより、迅速で質の高い情報提供と会場議決に加え、在宅議決を可能にする総会などのデジタルハイブリット化においてもさらなる質の向上を目指して取り組んでまいります。

2. 情報の共有

コロナ禍で2年間実施できなかった茨木市 PTA 協議会の始原的目的である理事(各 PTA 会長)相互の情報交換や意見交流もシームレスコミュニケーションの実現に向け、やり方や進め方を工夫し実施していきます。

3. 調査研究

調査研究として、市内の保護者と子どもを対象にしたネット依存に関するアンケートを実施し、専門家の力を借りて分析を行った後、講演会の開催を通してその結果発表を会員の皆さんにフィードバックいたします。

4. 理事(会長)継続への応援

単年度制は常に組織をフレッシュな状態に保つことができる反面、実際に役職を担って初めて気づいた問題点を1年間で主体的に改善することは大変困難です。また複年度にわたるプロジェクトを計画することも事実上リーダーの留任が前提となってしまうことがほとんどです。そこで、各 PTA の会長がその役割を複数年間担っていただき、理事として関わり続けていただくことを応援するような施策を検討してまいります。

◆事業計画(仮)

1. チャットシステムを利用した理事会員内の情報共有
2. 市内保護者児童生徒に対するネット使用状況アンケートの実施
3. シームレス型講演会の実施
4. 会長交流会等を通じた意見交換や情報共有のサポート
5. シームレス型茨木市 P 大会の開催
6. 複年活動理事への感謝制度の制定
7. しい〜ぴい〜通信の発行
8. ホームページのリニューアル

令和4年度委員会設置(案)

○市 P 大会実行委員会

茨木市 PTA 大会の企画立案及び実施

○調査研究委員会

外部有識者と協力し、保護者と子どものネット問題に関するアンケート調査及び結果報告講演会の実施

○デジタル広報委員会

しい〜ぴい〜通信の発行を目的とした取材活動

○ICT 特別委員会

オンラインでの市 P 活動全般をサポート